

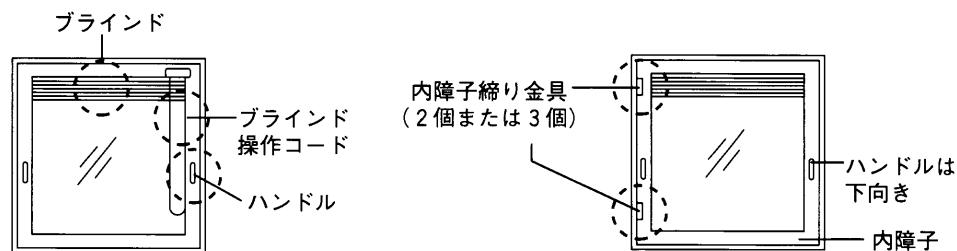
内蔵ブラインドの取扱い

縦軸回転窓

■ 障子の開閉、については、別紙の「縦軸回転窓の取扱い」16-1 または 16-2 をご覧ください。

ブラインドの操作

ブラインドの操作コードを操作することによって、ブラインドの上げ下げ、羽根角度の調整ができます。

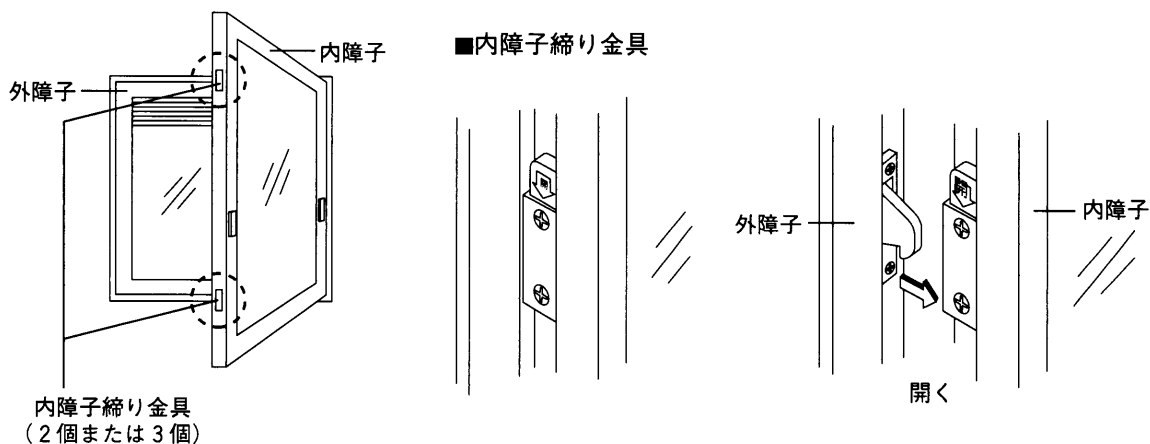


お願い

- ❶ 無理な操作はしないでください。
破損・故障につながる恐れがあります。
- ❷ 操作コードが重い場合は、無理に操作しないでください。
かみ込みやねじれなどがなければ確認してください。
- ❸ 操作コードが引けなくなった場合、それ以上無理に引かないでください。

メンテナンス時の内障子の開閉

- ① ブラインドを上げた状態にしてください。
- ② 締めハンドルは閉鎖状態（ハンドル下向き）にしておいてください。
- ③ 内障子側面にある内障子締め金具（下図）を指で押下げると、内障子のロックが解除されますので、手で内障子を開けてください。
- ④ 閉める時は、上記と逆の動作をおこなってください。



お願い

- ❶ 障子締めが施錠状態になっているか必ず確認してください。
- ❷ 内障子を最後に閉める時、指を障子に挟まないようにしてください。